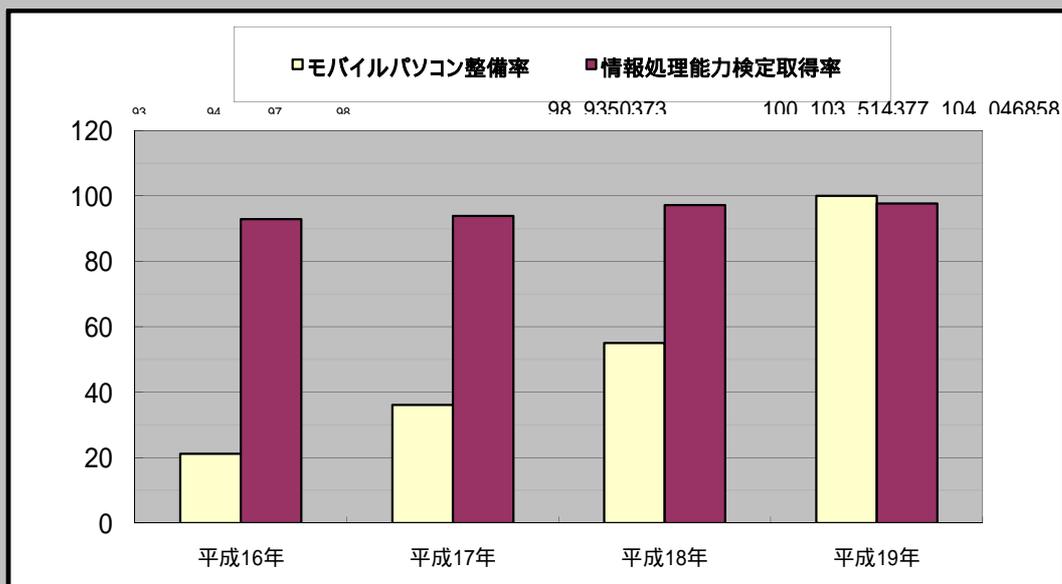


業務名

情報管理業務の推進

業務に関する統計

項 目	統 計 の 推 移				単 位
	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	
モバイルパソコン整備率	21.2	36.1	55.0	100.0	%
情報処理能力検定取得率	92.9	93.9	97.2	97.7	%
	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	単 位
	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	単 位



業務の主なコスト

	事 業 名	平成19年度事業費(千円)	平成20年度事業費(千円)
1	中型汎用電算機運用経費	268,128	240,780
2	三重県警察IT化推進事業費	69,527	16,982
3	情報化基盤運営費	10,645	14,684
4			
5			
6			
7			
8			
	合 計	348,300	272,446

平成19年の取組み

現場警察活動のIT化を一層推進するため、捜査員や駐在所勤務員などを対象として、携帯性に優れ、強固なセキュリティ機能を有したモバイルパソコン345台を整備し、原則、職員一人1台パソコンのIT環境を整えた。

モバイルパソコン整備計画の完了に伴い、これまで承認手続きを経て公務に使用されていた私物パソコンを一掃するとともに、公務への私物パソコンの使用を一切禁止した。

職員の情報リテラシーの向上を図るため、イントラネット（三重県警察WANシステム）を利用した「三重県警察eラーニングシステム」を活用して、情報セキュリティ教養やアプリケーションソフト教養などを推進した結果、職員の情報処理能力検定（警察部内の検定制度）取得率は、97.7%（前年比+0.5%）となった。

情報セキュリティ対策として、警察学校や巡回教養など約1,100人を対象とした情報セキュリティ教養を実施したほか、全所属に対する情報管理業務監査や業務指導を通じて推進状況の検証を実施した。

質の高い行政サービスを提供するため三重県警察電子申請・届出システムによる17種の電子申請（届出）を運用するとともに

- ・ 手続の案内（6手続）
- ・ 手続用紙のダウンロード（12手続）

を実施し、情報提供のわかりやすさと利便性の向上に努めた。

課題と平成20年の取組み

情報セキュリティ対策を一層強化するため、外部記録媒体の自動暗号化ソフトウェアを導入するほか、あらゆる機会を捉え、職員に対する指導・教養を徹底して、情報セキュリティ意識の向上に努める。

三重県警察電子申請・届出システムの利用促進を図るため、県民・県内事業者に対する広報活動の強化などにより利用者拡大を図る。